

## 年金記録の確認方法についてのアンケート集計結果のポイント

本アンケート調査は、日本年金機構が厚生労働省の委託を受けて実施したものであり、その概要は以下の通り。

### 1. 調査概要

	郵送調査	インターネット調査
実施期間	9月12日～10月4日	9月12日～10月9日
対象者数（被保険者）	5,000人 (ねんきんネット未利用者から、 世代別人口に比例して無作為抽出)	236,913人 (ねんきんネット利用者)
有効回答数（回答率）	1,094人（22%）	21,716人（9%）

### 2. 回答概要

	郵送調査	インターネット調査
インターネットの使用状況等	パソコン保有者 80%、インターネットの月1回以上の利用者 75%	インターネットの月1回以上の利用者 97%
年金記録を確認した経験	確認したことがある 76%	(該当質問なし)
知りたいときに自分の記録を確認できる仕組み	必要である 90%	必要である 97%

ねんきん定期便	見たことがあるか	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ず見ている 75%</li> <li>届いているが見たことはない 14%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>必ず見ている 96%</li> <li>届いているが見たことがない 2%</li> </ul>
	届いているが、見たことがない理由	「文字が多い」「忙しい」 64%、 「関心がない」 6%	「文字が多い」「忙しい」 60%、 「関心がない」 9%
	電子版を希望する場合、郵送が必要か	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子版があれば紙の郵送は不要 35%</li> <li>電子版があっても紙の郵送は必要 53%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子版があれば紙の郵送は不要 43%</li> <li>電子版があっても紙の郵送は必要 55%</li> </ul>
ねんきんネット	認知度	<ul style="list-style-type: none"> <li>知っている 7%</li> <li>知らない 89%</li> </ul>	(該当質問なし)
	インターネットで利用したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>使いたい 61%</li> <li>使いたくない 39%</li> </ul>	
	インターネットで利用したいとは思わない理由	定期便で十分 56%、パソコンが無い 29%	
	市区町村／郵便局で利用したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>使いたい 25%</li> <li>使いたくない 71%</li> </ul>	
	利用した感想	(該当質問なし)	
年金通帳等	年金通帳を作ることについての印象	<ul style="list-style-type: none"> <li>とてもよいこと 28%</li> <li>現実的でなく、コストが気になる 52%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>とてもよいこと 30%</li> <li>現実的でなく、コストが気になる 62%</li> </ul>
	記録確認の今後の仕組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金通帳の仕組みを作るべき 22%</li> <li>ねんきん定期便やねんきんネットの仕組みを充実させていくべき 53%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年金通帳の仕組みを作るべき 23%</li> <li>ねんきん定期便やねんきんネットの仕組みを充実させていくべき 70%</li> </ul>
	今後の年金行政と国民との関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録の確認等は、加入者が自己責任で行う仕組みを目指すべき 17%</li> <li>可能な限り行政が記録の確認等を行い、加入者に負担をかけない仕組みにすべき 64%</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>記録の確認等は、加入者が自己責任で行う仕組みを目指すべき 27%</li> <li>可能な限り行政が記録の確認等を行い、加入者に負担をかけない仕組みにすべき 69%</li> </ul>